

2017年3月10日
東日本旅客鉄道株式会社

都内高校生による 三陸×福島 のものフェア 第2弾を開催します！



- (3.11)∞実行委員会は、2014年2月に発足した都内の高校生による有志団体です。東日本大震災から学んだことを伝え広げていく活動を行っています。「都内の高校生」という立ち位置を大切に、自分たちができることは何かを日々追及してイベントの企画・開催をしています。
- 「東日本大震災」というフィルターを通さずに、三陸や福島の商品そのものの魅力を伝えていきたいとの思いから、JR秋葉原駅構内にて物販イベントを開催します。

都内高校生による 三陸×福島 のものフェア概要

「関東北リバースプロジェクト」の一環として、都内の高校生が東北地方の高校生とコラボレーションして商品選定を行い、ストーリー性のある商品を取りそろえました。立ち寄ってくださるお客さまには、都内の高校生が深く、熱心に商品説明を行います。

■開催日時：2017年3月18日(土)～19日(日) 12:00～18:00

■開催場所：JR秋葉原駅改札内コンコース

■運営会社：(株)ジェイアール東日本商事

(前回の実施の様子は別紙1参照)

※「関東北リバースプロジェクト」とは？

高校生だからこそその視点で、高校生だからこそそのひらめきで、高校生だからこそその行動力で、すべての人の原動力である「ありがとう」と「やりがい」で溢れるイベントを企画・運営しています。

リバースには「REVERSE」と「REBIRTH」の2つの意味を持たせています。

・「REVERSE」；

(東京)地元以外の「地域の輪」に入る。あなたの勇気ある一步が「輪」に変化をもたらす。その経験があなたに生きる可能性は無限大。

(東北)自分の地元愛をカタチに！それを発信できる機会はすぐそばに。そして、そのカタチは変幻自在。

・「REBIRTH」；

東北の食、地元の人々の日常に隠れた何気ない魅力を再発見し、他地域の人に新たな魅力を発信。



都内高校生による 三陸×福島 のものフェア第1回開催時の様子

- 開催日時：2016年8月10日(水)～11日(木)
- 開催場所：JR秋葉原駅改札内コンコース
- 運営会社：(株)ジェイアール東日本商事

「震災から5年以上が経過した中で、東日本大震災というフィルターを通さずに三陸や福島の商品そのものの魅力をお伝えしたい！」

「震災を経験して乗り越えてきたからこそ、震災以前よりも生まれ変わって強くなり、新たな魅力がプラスされたことを知ってほしい！」



そのような思いから、物販イベントでは立ち寄ってくださったお客さまに「商品が震災を乗り越えてきたストーリー」をお話しながら商品説明を実施しました。

